

梅香学園

園評価

平成28年度

- 園目標
- ・ じょうぶでたくましい子ども
 - ・ 素直で心豊かな子ども
 - ・ 誰とでも遊べる思いやりのある子ども
 - ・ 自分で考え行動する子ども
- 評価 (A: 十分達成されている B: 達成されている C: 取り組んでいるが、成果が十分でない D: 取り組みが不十分である)

* 保育の計画と実施に関する評価

項目	内容	評価	今後の改善に向けて
保育について アンケート設問 1, 3, 5, 6, 7, 11	・ 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態をふまえた重点目標を設定しているか	A	・ それぞれの年齢に応じた保育計画を共有する時間を設けていく。 ・ さらに工夫をした環境構成を意識して取り入れていけるように、研修等に参加したり、書籍等で学びを深め、実現出来るようにしていきたい。
	・ 保育計画において全職員が共通理解している	B	
	・ 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	B	
	・ 一日の流れは現行でよいか	A	
	・ 評価結果を基に、保育の改善に努めているか	A	
行事について アンケート設問 9, 10	・ 行事の種類や実施回数は適切か	A	・ 行事の参加形態にもよるが、早めにお知らせをして、保護者の方々が参加しやすいように努めた。
	・ 行事のねらいを計画や実施に十分に生かしているか	A	
	・ 保護者の願いや意見を取り入れているか	B	
環境について アンケート設問 3, 4	・ 子どもの成長に即した保育環境になるよう工夫を重ねている	B	・ 年齢に応じた発達段階を踏まえた上で、工夫した保育環境を設定出来るよう、学びを深めていく ・ 引き続き安全管理に努めていく。
	・ 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	A	
	・ 遊具・用具など、活用しやすいように整理・保管しているか	A	
情報について アンケート設問 2	・ おたよりやホームページを通じ園の情報を発信しているか	A	・ ほとんどの方にブログを見て頂き、満足して頂いている。引き続き情報発信を心掛けていく。
	・ 個人情報の管理は適切に行っているか	A	
連携について アンケート設問 8, 10, 12	・ 地域・護者との連携を図ると共に園の行事運営などに努めている	A	・ 行事を通して、地域の方と連携している。今後は小学校との連携にも目を向けていきたい。
	・ 保育士同士協力し合って保育にあたっている	A	

研究・研修について	(園内) ・園内研修の計画・運営は適切か	A	<p>・毎月、計画に沿って園内研修を行ってきた。限られた時間の中ではあるが、日々の保育を実践していく基本の部分を皆で学び、共有する事ができた。</p> <p>・園外の研修にも率先して参加した。学んできたことを、会議の場で報告したり、報告書を皆で読み、学びを共有し保育に活かす事ができた。</p>
	・研究主題は保育目標の具現化につながるものであるか	B	
	・研究の成果を日常の保育に生かし乳幼児の育ちに反映させているか	B	
	(園外) ・研究会・研修会・講演会への参加態勢の充実を図っているか	A	
	・それらの内容を園内に還元しているか	A	
経営・組織について	・係や仕事の分担・割り当ては適切か	A	<p>・係、担当を分担の元、それぞれが責任を持って実行する事が出来た。</p>
	・職員の配置は適材・適所か	A	
保険・安全について	・避難訓練・交通安全教室を計画に基づいて適切に実施しているか	A	<p>・毎月、避難訓練を実施している。その都度、安全な生活に必要な態度等を指導している。家庭においても、ブログ等で様子をお知らせし、安全指導を促している。</p>
	・健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか	C	
子育て支援について	・気軽に保護者の相談にのり、具体的な支援やアドバイスを行っているか	A	<p>・声を掛けて頂いた相談には時間を設けて対応してきた。気軽に声を掛けられる環境作りに努めたい。</p> <p>・必要に応じて、児童相談所、市役所等と連携を図り、家庭との有効なかわりを心掛けている。</p>
	・医療機関・児童相談所などの専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	A	
<p>〈総評〉</p> <p>*限られた時間の中、有効な時間を捻出し、職員間での伝達事項、学びの共有が出来てきたと感じた。今後も努めていきたい。また、子どもについての情報も共通理解することで、一人一人の子どもに合わせた対応がその都度出来るよう、さらに連携を図っていきたい。</p>			

